

検体測定室外部精度管理調査 試験用試料採取手順

冷凍試料: 脂質用【cobas】

■ 届くもの



1装置につき

A 測定試料 1本 容量 0.3mL
(小箱入り)

B ピпет 3本(1本予備)

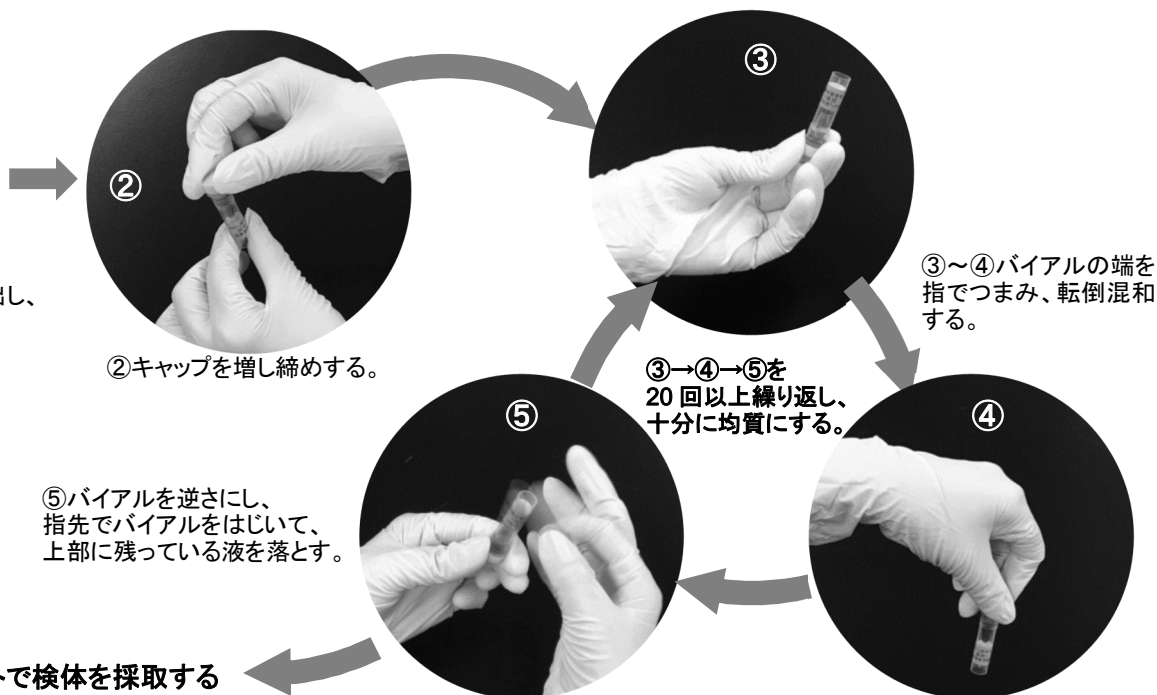
■ 薬局様にて準備するもの

- ・測定試薬カートリッジ(ディスク)
※少なくとも2回分
- ・専用の廃棄箱
- ・ゴム手袋(パウダーフリー)

■ 採取手順



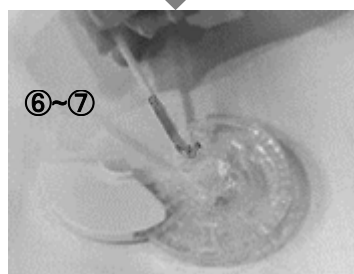
① 試料を室温に取り出し、静置する(20分)。



⑥ 付属のピペットで検体を採取する

【キャップを開けるとき注意点】

※キャップを開ける前にバイアル上部をはじいて、キャップ内に付着している液を落としてください。(⑤と同じ操作)



⑥ ピペットの先端を試薬ディスクの点着ポイントに入れ、検体を滴下する。

⑦ 試薬ディスクの青色枠内が検体で満たされるようにする。

⑧ ピペット内の残液はバイアルに戻す。

【注意】

- 測定は計2回(同試料2回測定)のため、少なくとも2回分の試薬カートリッジ(ディスク)が必要です。
- 測定日が試薬カートリッジ(ディスク)の有効期限内であることをご確認ください。
- すべての測定(2回)は1時間以内に終了させてください。
- 測定ごとに、上記の転倒混和及び試料採取を行ってください。
- 試料採取に使用したピペットは、専用の廃棄箱に入れ、測定に使用した廃棄物と同様に適切に処理して下さい。